

## 令和5年第11回田上町教育委員会定例会会議録

1. 開会年月日 令和5年11月22日 午後2時00分
2. 開会場所 田上町役場 会議室2
3. 出席委員 教育長 首藤 和明  
教育委員（教育長職務代理者） 石田 一平  
教育委員 山田 正夫、齋藤 美里、渡邊 悦子
4. 欠席委員 なし
5. 職務のため出席した者  
事務局長 時田 雅之、管理指導主事 中野 國芳、局長補佐 諸橋 弘樹
6. 会議に付した事件
  - (1) 新たな町民体育館建設に向けてのアンケート調査について
  - (2) 諸報告
  - (3) その他
7. 会議の経過及び結果  
令和5年11月22日午後2時00分、令和5年第11回田上町教育委員会定例会の開会を宣言した。本会期を1日と提案し、了承され決定した。本日の会議録署名委員に渡邊委員を指名した。

教育長 議事に入る前に、金土日と3日間、加茂市教育委員との懇談会、田上小学校150周年記念式典と祝賀会、町の文化祭と、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

それでは議事に入ります。初めに、新たな町民体育館建設に向けてのアンケート調査について、事務局より説明願います。

局長 お願いします。まず、先程、教育長よりお話がありましたが、この金土日の3日間、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

それでは、新たな町民体育館建設に向けてのアンケート調査についてということで、皆様のお手元に資料をご用意させていただきました。これまで町民体育館の検討委員会につきまして、2回の会議を開催させていただいておきまして、2回目の会議の際に、今後、町民の方々に広く、どのような規模・機能を持った体育館がいいのか、アンケート調査を実施しようということで終わっております。そのアンケート調査について、町民の方々に広くお聞きす

るのがこのA3版の両面のアンケート用紙になります。あと、将来大きくなって、例えば部活動とか、成人になって地元のクラブで活動する機会もあろうかということで、小中学生にもアンケート調査を実施しようということで、それがA4の縦の両面の用紙になります。これら2種類のアンケート調査用紙をご用意させていただきました。

内容については、ある程度事務局の方で案を作りまして、検討委員の方々にお諮りをして、一応の形は作っております。まず、A3のアンケートをご説明させていただきますと、前段、多少の説明が必要だろうということで、経年劣化による施設の老朽化とか、安全性を確保することが難しいことから、3月末を持って施設を閉めた説明。今後、建設にあたっては大きな事業費もかかるので、皆様から色んなご意見をいただきたいということで、このアンケート調査をさせていただきますというような書き出しの後、参考資料ということで、現在の町民体育館の概要、それから町の人口推移、それと町民体育館の利用者の人数ということで、各年度別に折れ線グラフにより記載してみました。

それと、その下には今までの町民体育館を利用していた主な競技などについて、割合を示した円グラフを記載しております。情報は多くはないのですが、町の人口とか利用者がこのような推移の元、使われてきていましたというようなものを示しながら、裏面のアンケートに移っていただくということで考えております。質問1については、年齢、質問2については日頃スポーツをしているかしていないか、3については、質問2でやっていると答えた方に対して、そんな競技をしているか。それと質問4には、競技場、いわゆるアリーナの他にどのような設備が必要でしょうかということで、優先順位を付けて3つまで答えられるような質問にしてあります。5番には、附帯設備の方をお聞きしています。会議室とか更衣室とかシャワー室、それらいくつかの項目を上げさせていただいて、優先順位で3つまでの回答とさせてもらいました。6番には、具体的に一番ふさわしいと思われる場所はどこあたりかということで、考えられる場所としては役場周辺、今の町民体育館が建っている場所、それと学習センター付近の原ヶ崎運動広場、あとは野球場とかYOU遊ランドの周辺も候補地の一つとしてあげてもいいのではないかとということで記載しております。あとは分からないという選択肢とその他の自由記述ということにしております。7番には、2階建ての体育館、雪国の宿命で冬期間

になると屋外スポーツの活動場所がなくなります。その関係で、フロアを 2 階に持って行って、1 階は、野球でいえばキャッチボールができるぐらいのスペース。それからフットサルなんかの練習ができるような場所を確保した方がいいかどうかということを知っていますが、これだけで聞けばあった方がいいという回答というか、圧倒的に丸がつくんだと思うんですけども、もうちょっと聞き方を工夫して、建設するには大きな事業費がかかるというようなことも加えながら記載すればよかったかなと感じています。8 番には、全体を通しての自由記述ということでさせていただいております。

もう 1 つ、小中学生用ということでアンケート調査用紙をご用意しておりますが、想定しているのは小学校 5・6 年生と中学生全校生徒を予定しております。先ほどのアンケートの縮小版ということで、あまりたくさんのお話を小中学生に聞いても、ちょっと答えるのが難しいかなということで、1 番にはどのような設備が必要でしょうかということを知っておりますし、2 番には先ほどのアンケートでいう付帯設備、裏面にいって、どのあたりに建てた方がいいか、最後に全体的な自由記述ということで用意させていただいております。

本日、教育委員の皆様にご覧いただき、予定では 12 月に調査をかけようかなと思っておりました。ですが、先般 11 月の 16 日に議会全員協議会がありまして、まちづくり財政計画の説明が総務課からあり、議員へ資料提出をいたしました。新聞報道でもありますように、一部事務組合が管理している清掃センター、ゴミ焼却場ですね。その建設費用が、当初は 60 億円規模だったものが物価高騰等によりまして、今想定されるに 90 億円近い事業費が必要になってきたということで、管理者である加茂市長から検討の期間を 1 年間頂きたい、もう一度、ごみ処理施設について、どういった方向性とした方が、より効果的な事業運営ができるのか、1 年間待っていただきたいという説明が全協の前に実はあったんです。そういった 90 億の費用がかかるようなことと、あとは消防車両、それから消防署の建て替え等の費用も今後出てくるということで、かなり大きな事業費を要することが分かりました。先日、教育長と私と町長室の方で、そういった財政需要の中、教育委員会では町体の建設の建設に向けて着々と準備を進めていて、アンケート調査の段取りも終わり実施するところまでできているんですが、このまま進めていいのでしょうかということで、打合せをさせていただきましたところ、財政的に大きな

事業費が続くので、町民体育館については申し訳ないけれども、年度内は活動休止って言い方がちょっと正しいかあれですが、来年度まで様子を見させてくれということで、今日皆様にアンケート調査用紙をご提示させていただいたんですが、4月以降までアンケートは実施しないということになりました。検討委員会の皆様の方には、段取りとして、アンケート調査を12月に実施し来年の1月から集計を始めて、その集計結果を基に第3回の検討委員会を2月に開催するというご案内をしておりましたが、そういった町の財政需要の関係から、今年度については様子を見させていただきたいということで、大変申し訳ありませんが、検討委員の皆様には通知しようかなということ今考えております。説明は簡単ですが以上であります。

教育長           ありがとうございます。説明がありましたけれどもいかがでしょうか。年内のアンケート予定にして準備はしてきたけれども、年度内は控えるという。来年度のどこかの時期で、もうちょっと見通しができた段階でという捉え方でよろしいでしょうか。

局長             はい。10月に加茂市長が来られて、田上町の議会全員協議会の場で、1年間待っていただきたいというお話をさせていただきました。具体的にその1年間っていつまでかという話の中では、来年の8月頃までという認識でおります。その8月までの中で、本当に新しい清掃センターを建設するのか、それとも以前に検討の1つにも上がりました、広域処理。要は、三条市の清掃センターの方へ委託をしてゴミを運んだ方がいいのか。そういったような検討がなされるんだと思うんですけども、その答えは多分8月頃には出るのではないかと考えてます。

                  一定の方向性が見えた段階で、町体の話もこのまま進むのか、それとも改修に方向性を変えた方がいいのか、若しくは別な方策を考えた方がいいのかということになるかと思いますが、なるべく早く方向性を出していきたいなど。町民の方々に我慢していただいたり、ご不便を掛けている中で、活動拠点となる体育館がないということは影響が大きすぎるので、その辺りはなるべく早い情報提供ができるようにしていきたいと思っています。

教育長           はい。いかがでしょうか。具体的に動きが出てきた段階で、その都度、委員の皆さんには情報提供させていただくということで進めていきたいと思えます。この件、いかがでしょうか。

石田委員        町の区長とか議員とか。50周年の時もそうだったんですけども、人から

聞かれるのは「体育館はどうなるんだ」という話をよく聞かれました。3～4人の方から聞かれたのかな。ということは、町民の方は焼却場と体育館という、体育館の方が気になるんでしょうかね。どうなんだろう。イメージ的には。

局長 清掃センターの方が、町民皆様がお使いになる施設というところがあるかと思いますが、石田委員へお話を聞いてきた方々がスポーツをやられる方なのか、それとも違う方なのか、少し分からないですが、どちらかという町民体育館の方が利用者は限定されると思っていますので、比率でいえば清掃センターかなとは思いますが。

石田委員 区長、議員が多いですね。直近に話題になりやすいのかもしれませんがね。清掃センターの話は加茂市の回答待ちということですよ。

局長 そうですね。中身まで私が十分把握していないのもありますが…。

石田委員 広域処理の方に判断した場合というのは、田上はどうなるんですか。

局長 ごみの収集は変わらないと思います。一番変わるのは持ち込みですね。今まで、町内の方であれば、回収日でなくとも車で5分くらい走らせればゴミを出せたのが、三条市で処理するということになれば、あそこまで車を走らせなければならないという不便さが出てくるのではないかと思います。

石田委員 そもそも、広域の方向に切り替えた場合は、田上の方も広域処理となるわけですよ。

局長 一部事務組合ということで加茂・田上が共同で作っている施設なので。新しい清掃センターの候補地もいくつか選定していたようですが…。改めて事業費を精査している中で、想定以上の費用がかかることが分かったと。加茂市長からは、このままの数字で進んでいくと両市町の負担が大きすぎるということで、ここで一旦検討する時間を頂きたいという話でありました。

恐らく町民体育館もそういう状況になると思うんです。時間が遅れば遅れるほど。最初、議会に新築の事業費を出させてもらった時は、概算で約10億、今と同じような施設を建設すると。その後、総務課と協議をする中で、12億くらいで建設できるのではと話をしていたんですけども、11月のまちづくり財政計画を作るときは、一応15億円で費用算定をしております。ただ、本当にそれでできるかっていうのは、実際に場所が決まって規模が決まっていかなないと分かりませんが。

齋藤委員 焼却場の決定によっては、新築しないという選択肢も残ることになるんで

すか。

局長           もしかすると…。ただ、無くすという都合にはいかないと思うんで、新築が駄目なのであれば、当然改修を考えなければ…。そもそも移転新築っていうところで、町長からご判断いただき進めているところですけども、その理由の一つとして駐車場がないというところをあげておりました。例えば、これはスポーツ施設ですけども、災害が起これば避難所施設という用途になります。そうすると大規模災害なんかがあると、自衛隊の車両だとか、避難してきた方々の車両とかを止めるスペースも必要となりますし、そういったところから、今までよりもある程度の敷地面積を持った施設を建設する必要があるということで、移転新築とさせていただいたんですが、どうしても町の財政的にかなわないっていうことになれば、改修の方に方向を変えざるを得ないという状況も考えられなくはない。

石田委員       以前、金額的なデータで改修と新築とを比べた資料を出しましたよね。割と差がなかったですよ。一番ネックとなるのは駐車場ですよ。アンケートでいうと、現在と同じ場所とか YOU 遊ランドというのはちょっといかなものかとなってしまいますよね。

局長           現在の町民体育館と同じ場所というのは、今現在、中学校の付属施設みたいになっているということが一つあります。そうすると、例えば親御さんから見て、中学生が活動するのにやっぱり隣に町民体育館があった方がいいんじゃないかとか、我々が思いつかないところの理由があるのかもしれないので、これは一応残しておこうと。駐車場の問題から考えれば、現在と同じ場所というのはあり得ない事かもしれないですけども。もしかすると、そういった理由でやっぱり中学校の近くにあった方がいいという方々もいらっしゃるかもしれないということでアンケートの選択肢としては残しておきました。

石田委員       気の早い人は、田上の将来を考えた場合には、小中の統合とかをどうするのという話が出てくると、体育館の場所を決めるとその話まで飛んちゃうんですよ。じゃあ、そっちの方に行くんじゃないかなということも聞いてますんで。そんなことないでしょうって言うんだけども。これから田上の将来を決めるにおいては、非常に厄介な選定ですよ。だって伸びれば伸びるほど建設費は高騰しますよね。下がることはないわけですよ。上がる一方で。上がり方が鈍化になることもあるでしょうけれども。それくらいが見

込めるようなもので。悩ましい問題ばかりですよ。

局長 建設費用で下がらないのは、作業員、作業手間ですよ。あれだけ賃上げと言っている中で、多分、作業手間というのは下がることはないと思います。ただ、ウクライナとかの情勢が落ち着いた時に、建設部材はもしかするとちょっと下がる状況が出てくるかもしれませんけれども。総体的に下がるということは、可能性としては薄いかもしれません。横ばいはあるかもしれませんが。

石田委員 これが来年以降に、これは案ですけども、このまま出そうかという。方向性としては。案を見たら結構贅沢な施設になりますよね。本当にこれでいいかと。わいわい盛り上がっていると。予算を考えた場合に、大丈夫なのかなっていう。なんか絵で描いた餅ばかり見せられて、いざというとおいおいみたいな。

局長 作る時にちょっと手を入れていたんですけども。今回、検討委員会の委員長にアンケートの案と出して出した時に、検討委員会の中ではいい施設を作ってくれという話が出てきました。検討委員会としてもいい物を作りたい、人口減少とかそういうグラフを見せられても、あくまで検討委員会としてはよりよい施設を建設していくんだっていうのを表に出したいっていうことで、少し意見をもらったんですけども。教育委員会としては、石田委員が言われるように青天井の財源があるわけではないので、ある程度、今の町に見合った施設を作る必要があるんじゃないかっていう話をさせてもらっていたのですが、やっぱり検討委員会としては、そうじゃなくやっぱりいい施設で、できるだけ早く皆さんが使えるものっていう、そういった思いが伝わる内容にしてもらいたいと。

石田委員 本当にさっきちょっと言ったように、人口減を考えても。町体ができた時の人口数と今は全く違うわけだし、先々を考えると…。私も立派な施設の方がいいですよ。どうなんでしょうか。それが本当に正解なのか…。

これは、案だけ見ると倍の大きさですよ。多分ね。イメージですよ。あまり夢ばかり追っていると、実際建った時に「何だこれ」と言われかねない恐れもあるので。人口がこのくらい減ります、高齢化がこれだけ進みますというふうになってくると。それを踏まえてとなると、また見方もちょっと変わるのかなと思いますけれども。明るい将来があって欲しいけれども、明るい将来だけということではないだろうし。アンケートなんだけれども、前段

でもどこでもいいので、リアルなものを上げてもいいのかなという気がしますが、すけれども。一番最後でもいいので。利用者数の減少なんて、これを見てると本当によく分かりますよね。老朽化に伴っての減少なんですよ。

渡邊委員 コロナとか。

局長 コロナもありますけれども、競技団体の会員数の減少とかもあります。

石田委員 平成 28 年 29 年ぐらいから、かなり落ちていきますよね。コロナはその後なんでしょうけれども。これを考えると、本当に健康増進みたいな施設になってくる可能性も出てくるだろうし、色々ですよ。

局長 人口もそうですが…、突き止めれば人口減少・少子化ということにはなるんでしょうけれども。あまりそこは強調しないでくれと。人口はもうしょうがないですけれども、利用者人数が落ちてきたのはコロナということで表現してくれと。ここに書いてあるんですけど。確かに、コロナの影響もあることはあるんですけども。

石田委員 では、ある程度夢を見てもらってという。

局長 もし建設をすることになれば基本計画を作るつもりでいるんですけど、その基本計画とアンケートの集計結果が正反対のようなものが出てきたらどうするんだと。

石田委員 可能性ありますよね。

局長 十分あると思います。全部に丸を付けてくる人もいると思っています。ただ、反面、建設に反対っていう方も一定数はいらっしゃるかもしれません。町体を作るよりも別な事業の方を進めてくれとかいう意見もあるかもしれませんが。ちょっと、アンケートを取るまで時間が先になってしまったっていうことで、また出すまでにもう少し考えて行きたいと思います。

石田委員 最初、このアンケートを見た時、薔薇色のアンケートに見えましたね。予算どうなったんだと、ふと思いましたけれども。

局長 三条市、燕市のような、ふるさと納税があれば少しは状況が違ってきたのかもしれませんが。

石田委員 第 1 回目の様子見ですよ。

教育長 では、町民体育館建設の議題については終了させていただきます。続いて、諸報告についてお願いします。

局長 まもなく 12 月議会が始まりますが、その中で教育委員会からの補正予算をいくつか出しているんですけども。実は、今年度の 7 月から始めておりま



す「いじめ問題調査委員会」ですが、これまで 3 回の会議を開催させていただいており、予算についても 3 回分の費用を計上しておりましたが、もう少し時間がかかるということで、あと 2 回分の経費を計上させていただきたいと思っています。内容については審議中ということもあり、詳しいお話は出来ませんが、調査項目がかなり多く、それらの聞き取り調査や調査委員会への報告について、もう少し審議が必要だということで委員長より申し出がありました。年度内には報告書をまとめていただく予定となっております。

次に、コスモパワー様から 5 万円の指定寄附をいただきました。用途は子育て施策に使っていただきたいということで、交流会館の多目的ホール開放用の遊具を購入予定で考えております。その歳入と歳出の予算を追加予定であります。他は、若干の施設修繕の経費を補正する予定であります。諸報告は以上となります。

教育長 質問等ございませんか。よろしいでしょうか。では諸報告を終わらせていただきます。続いて、その他について事務局から何かありますか。

局長 特別ありません。

教育長 皆様の方からはありませんでしょうか。では、以上で第 11 回の定例教育委員会を閉会したいと思います